

## 出生数、死亡数、婚姻・離婚件数等の前年比較（全国）

	実数			率 <sup>1)</sup>		平均発生間隔	
	令和3年	令和2年	対前年増減	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年
						時 分 秒	時 分 秒
出生	811,622	840,835	-29,213	6.6	6.8	39"	38"
男	415,903	430,713	-14,810	7.0	7.2	1' 16"	1' 13"
女	395,719	410,122	-14,403	6.3	6.5	1' 20"	1' 17"
死亡	1,439,856	1,372,755	67,101	11.7	11.1	22"	23"
男	738,141	706,834	31,307	12.4	11.8	43"	45"
女	701,715	665,921	35,794	11.1	10.5	45"	47"
(再掲) 乳児死亡	1,399	1,512	-113	1.7	1.8	6' 15' 42"	5' 48' 34"
新生児死亡	658	704	-46	0.8	0.8	13' 18' 47"	12' 28' 38"
自然増減	-628,234	-531,920	-96,314	-5.1	-4.3	…	…
死産	16,277	17,278	-1,001	19.7	20.1	32' 17"	30' 30"
自然死産	8,082	8,188	-106	9.8	9.5	1' 5' 2"	1' 4' 22"
人工死産	8,195	9,090	-895	9.9	10.6	1' 4' 8"	57' 59"
周産期死亡	2,741	2,664	77	3.4	3.2	3' 11' 45"	3' 17' 50"
妊娠満22週以後の死産	2,235	2,112	123	2.7	2.5	3' 55' 10"	4' 9' 33"
早期新生児死亡	506	552	-46	0.6	0.7	17' 18' 44"	15' 54' 47"
婚姻	501,138	525,507	-24,369	4.1	4.3	1' 3"	1' 0"
離婚	184,384	193,253	-8,869	1.50	1.57	2' 51"	2' 44"

	令和3年	令和2年
合計特殊出生率 <sup>2)</sup>	1.30	1.33
年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> 男	13.6	13.3
女	7.4	7.2

- 注:1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。
- 2) 合計特殊出生率とは、その年次の15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数に相当する。
- 3) 年齢調整死亡率（人口千対）は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（平成27年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。